



◀公開講座の様子

浦添市港川自治会長
銘苅全郎氏▶

部門	工事名	請負業者	代表者(敬称略)
土木部門	佐真下第二造成工事(その1)	有限会社渡開発	渡慶次 茂(とけし しげる)
土木部門	真志喜26号歩道改良工事	有限会社隆盛建設	田場 盛勝(たば もりかつ)
土木部門	我如古21号道路新設整備工事	有限会社大日土木	平川 悟(ひらかわ さとる)
土木部門	真志喜中学校屋外教育環境整備工事	有限会社海邦造園	森根 清昭(もりね せいしょう)
電気設備部門	真志喜26号歩道外灯設置工事	デルタ電気工業株式会社	新垣 秀信(しんがき ひでのぶ)
建設工事関連部門	真志喜26号街路樹移植工事	株式会社沖縄グリーンメンテナンス	比嘉 秀明(ひが ひであき)

これまで中国国内で厦門以外を観光したことがなかったのですが、上海、蘇州は私の想像以上に厦門と違う点が多く、驚きました。まず上海は、とても都会で電車やバスがたくさんあるため移動がしやすく、日本人が多いという印象を受けました。

蘇州は州の景観保護条例があるらしく市内に高層ビルがなく、昔ながらの中国らしい建築物が立ち並んでいました。厦門には心配するほど高いビルが多く建っ

【年末年始について】
年末年始は一時帰国し日本で過ごしましたが、早めに日本を出て、上海と上海の隣の蘇州を観光しました。

中国の厦門に留学させていたでいております、知念佳奈です。今回は私の年末年始、冬休みについてご紹介します。

留学記 ニイハオ!

アモイ
中国厦門市
その3

第17期 海外留学生
知念 佳奈



①蘇州の有名な料理
②蘇州で食べた朝食
③④上海ディズニーランド

て、いるため同じ中国なのかと、とても不思議な気持ちになりました。

食事は甘めでクセがないのでとても食べやすかったです。特に蘇州の食べ物は今まで食べた中国料理の中で一番美味しかったです。

このように、とても充実した冬休みを送ることができました！

新学期も始まり中国生活も残り少ないので、悔いがないように頑張りたいと思います！



生徒たちの自主的な姿勢を育てることを目的に、第22回宜野湾市中学生スクールサミットが中央公民館で行われました。「学年や学級の生徒が、より良い学校づくりに参画する自治的活動」をテーマに、市内4中学校の生徒会が、それぞれの取り組みをスライドや映像、寸劇等を交えながら工夫を凝らして発表されました。実践発表後には自由な意見交換の場も設けられ、生徒たちは活発に意見交換を行っていました。



沖縄コンベンションシティ会（前森一夫理事長）より、真志喜中学校・大山小学校・はごろも小学校ヘントや整地ローラー等の記念品が贈呈されました。前森理事長は「20周年という節目に地元貢献したいと思い、記念品贈呈を決めました。これからも地域のために頑張っていきますので応援よろしくお願いします」と語りました。



国際的視野の育成や英語によるコミュニケーション能力の向上を目的とする宜野湾市中学校短期海外留学派遣事業の結団式が市教育委員会で行われました。市中学生ストーリーコンテストや学校長からの推薦で決定した合計10名の留学派遣生徒は、それぞれ自己紹介と意気込みを英語で述べ、宜野湾中学校3年生の徳盛乙葉さんは、「外国の方とのコミュニケーション能力をつけたい」と留学への思いを語りました。



市内5園の保育園児を消防署にお招きし、消防職員と交流することによって防火について関心を持ってもらうことを目的に、防火七夕が行われました。参加した園児たちは、職員から防火についてのお話しや保育園の先生たちと一緒に消火訓練を行った後、「火事なくなりますように」や「しょうぼうしさんになれますように」などそれぞれの願いを書いた短冊を笹に結びました。



7月は県産品奨励月間です。その活動の一環として、7月3日(水)に宜野湾市商工会(福里清孝会長)7月8日(月)に県産品奨励月間実行委員会の皆さまが市役所を訪れ、県産品、市産品の優先活用や市内業者の優先発注などを要請しました。

県産品奨励月間とは、産業界、消費者、行政等全県民一体となって、県産品や市産品の需要拡大を図ることで、経済の活性化を推進することなどを目的に展開される運動です。



日常生活を通じて日頃考えている事を広く社会に訴え、同世代の少年少女が社会の一員としての自覚に目覚めることを目的に、「第29回宜野湾市少年の主張大会」が開催されました。市内4中学校から代表8名の発表が行われ、「今を頑張ること」の演題で、自らの学校生活の経験から、無理をせずに、今を頑張る大切さを発表した、普天間中学校3年生の松村咲妃さんが最優秀賞を受賞しました。